

交通ルールを守って
つながる笑顔



交通とっとり

No.335 平成29年4月1日発行

発行人 鳥取県交通安全協会
鳥取県交通安全活動推進センター
鳥取市東町1丁目271 電話 (0857) 24-2110 直



ホームページ



Facebook

交通安全協会は地域で交通事故防止活動を行っています

菅 帆葉さん (鳥取市立城北小学校)

最優秀作品 (小学校の部)



平成28年度
交通安全ポスター

春の全国交通安全運動

平成29年4月6日(木)～4月15日(土)

運動の
重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止～事故にあわない、おこさない～
- 歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 (自転車については、特に自転車安全利用五則の周知徹底)
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

●4月1日(土)～4月30日(日) 高齢者、子ども、障がい者への思いやり運転推進運動

●4月10日(月) 交通事故死ゼロを目指す日

●4月17日(月) 交通安全にみんなで参加する日(マナーアップ強化日)及び思いやり運転推進日

平成28年中の交通事故について

平成28年中の鳥取県下の交通事故による死者数は17人と前年(38人)を21人も下回り、統計を取り始めた昭和23年以降、昭和24年の9人に次ぐ少なさでした。

しかし、高齢者が第1当事者となる交通事故の割合は年々増加し、昨年中は24.5%で過去10年で最高でした。また、交通事故死者数に占める高齢者の割合は64.7%(11人)と前年を9.4ポイント上回るなど、高齢者の交通事故防止対策がますます重要となっています。



誕生日が8月12日以降の方から適用されます

ペダルこぐ 免許はないけど ドライバー

75歳以上のドライバーの方へ

同じく道路交通法の一部改正により、平成29年3月12日以降に75歳以上の方が、信号無視・右側通行(逆走)・「通行禁止」の道路を通行した等、認知機能が低下した場合に行われやすい違反行為をした場合、臨時認知機能検査(650円)を受けることとなります。



検査の結果、認知機能の低下があった場合、臨時高齢者講習の受講(受講時間2時間、手数料5,650円)が必要になります。また、認知症のおそれがある場合、医師の診断が必要で、認知症と診断されると免許取り消しとなります。

平成29年3月12日施行 道路交通法一部改正により**準中型免許が新設**されます。

準中型免許は、18歳で普通免許がなくても取得ができ、車両総重量3.5トン以上7.5トン未満の小型トラックを運転することができます。

【改正後の区分】



免許の区分	普通免許	準中型免許 18歳以上であれば、 最初から準中型免許の 取得が可能	中型免許	大型免許
免許受験 資格年齢	18歳以上		20歳以上 普通免許等保有通算2年以上	21歳以上 普通免許等保有通算3年以上
車両総重量	3.5トン未満	3.5トン以上7.5トン未満	7.5トン以上11トン未満	11トン以上
最大積載量	2トン未満	2トン以上4.5トン未満	4.5トン以上6.5トン未満	6.5トン以上
乗車定員	10人以下	10人以下	11人以上29人以下	30人以上



☆普通免許をお持ちの方、取得時期によって運転できる車両が違います！

平成19年6月1日までに 取得の方	上図の①のライン、車両総重量8トン未満、最大積載量5トン未満、乗車定員10人以下の車両を運転できます
平成19年6月2日～ 平成29年3月11日までに 取得の方	上図の②のライン、車両総重量5トン未満、最大積載量3トン未満、乗車定員10人以下の車両を運転できます
平成29年3月12日以降に 取得の方	上図の③のライン、車両総重量3.5トン未満、最大積載量2トン未満、乗車定員10人以下の車両を運転できます

※平成29年3月12日以降に普通免許を取得の方は、キャンピングカーや冷蔵車・冷凍車・パワーゲートを搭載した配送車等最大積載量が2トン未満でも車両総重量が3.5トンを超える車両は運転できません。

交通安全功労者・団体表彰

- 交通安全栄誉章「緑十字金章」交通安全功労者
門脇 勉 野村太力雄
- 交通安全栄誉章「緑十字銀章」交通安全功労者
河上 貞也
- 交通安全栄誉章「緑十字銀章」優良安全運転管理者
植田 建造
- 交通安全栄誉章「緑十字銀章」優良運転者
小林 範丈 市橋 光東
- 交通安全優良事業所 中国電力株米子営業所
- 優良学校 鳥取市立湖山西小学校
- 優良交通安全協会 鳥取地区協会イナバ自動車学校支部
- 優良安全運転管理者協議会
米子地区安全運転運行管理者協議会

長年のご努力
に対し敬意を表
し、心からお慶び
を申し上げます。



大会において、警察庁長官と一般財団法人全日本交通安全協会長が、連名で交通安全功労者等を表彰する緑十字金章・銀章等の贈呈式が行われました。

栄えある全国表彰を受けられた鳥取県内の受賞者及び受賞団体は、次の方々です。

交通安全功労者等の
全国表彰

平成29年1月20日(金)東京都文京シビックホール大ホールで、一般財団法人全日本交通安全協会と警察庁の主催により、第57回交通安全国民運動中央大会が開催されました。

グッドライダーミーティング
参加者募集

体験型実技講習会



開催日	4月23日 (日)	運転経験の浅い方で運転にあまり自信のない方から上級者まで。	30名
	9月10日 (日)	運転経験の浅い方や久しぶりにバイクに乗られる方、女性が主に対象。	20名

※二輪ユーザーで各自の車両を持ち込める方

- 時 間／受付9:00～9:20(開講9:30)
- 会 場／鳥取県自動車運転免許試験場
(東伯郡湯梨浜町大字上浅津216番地)
- 参加料／1,000円(昼食代及び保険代に充当します)
※グッドライダー・防犯登録加入者は500円割引

二輪車安全運転鳥取県大会
参加者募集

- 開催日／平成29年6月4日(日) ■時 間／受付8:50
- 会 場／鳥取県自動車運転免許試験場
(東伯郡湯梨浜町大字上浅津216番地)
- 参加料／無料(昼食付き)

クラス別	
女性クラス(50cc)	一般Aクラス(400cc以下)
高校生等(20才未満)クラス(50cc)	一般Bクラス(400cc超)

各クラスの個人優勝者は、鈴鹿サーキット(三重県)で行われる全国大会に、鳥取県代表として出場していただきます。

参加ご希望の方は最寄りの二輪販売店、鳥取県交通安全協会にお問い合わせください。ホームページにも掲載しています。

(一財)鳥取県交通安全協会 事務局
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町1丁目271番地 鳥取県庁第二庁舎7階
TEL:0857-24-2110 FAX:0857-24-2170
メール:info@tottori-ankyo.jp

募集

交通安全ポスター・交通安全作文

応募資格	小中学校の児童、生徒		
応募条件	ポスターの部	内容	交通安全ポスターとして広報価値のあるもの、ポスターとして目立つような文字の色使いに配慮してください。
		用紙	画用紙4つ切りとし、裏面に学校名・学年・氏名を記入してください。
	作文の部	テーマ	私が普段行っている交通安全、大人にしてほしい交通安全、私が体験した交通安全など、交通安全を主題とする感想文、論文。
		用紙	400字詰め原稿用紙4～5枚程度、ただし小学児童は、白紙または罫紙を使用しても構いません。
応募先	各学校で取りまとめ後、各地区交通安全協会(各警察署内にあります)に直接または郵送等で送付してください。		
締切	平成29年9月8日(金)		
審査・表彰	各地区交通安全協会から鳥取県交通安全協会に届いた作品を審査します。 優秀作品には、賞状と記念品(図書カード)を贈呈します。		

- その他 ○ポスターの最優秀作品は、次年度の交通安全ポスターの図柄として採用します。また、鳥取県交通安全協会機関紙の表紙に登載します。
- ポスターの優秀(入選)は、11月に行われる鳥取県交通安全県民大会会場のロビーに展示します。
- 作文の最優秀作品は、鳥取県交通安全協会機関紙等に氏名とともに登載します。
- 応募作品は返戻しません。
- 自作未発表のものに限ります。



応募者全員に
参加賞を
贈ります

新小学1年生に
「まもるピョン下敷き」をお配りします

新入学児童に交通安全について関心をもってもらえるように、当協会では入学のお祝いとして、毎年交通安全啓発グッズを贈呈しています。
今年度は、まもるピョン下敷きをお配りします。



贈呈式の様子
(平成28年3月23日八頭町立安部小学校校長室にて) 今年度贈呈のまもるピョン下敷き



平成28年度

交通安全作文

最優秀作品

交通安全で思う事

鳥取市立浜坂小学校 5年 平井 倅

最近、ポケモンGOが話題になっています。歩きスマホをする人が増えて、あぶないと思います。車を運転しながら携帯電話を見たり電話をする人もたくさんいます。マナーやルールを守るべきです。ぼくは、守れる人になりたいです。

今、ぼくが交通安全で気をつけてできる事は、まだ携帯電話を持ってないから、歩いている時、自転車を使用している時です。

まず歩いている時は、歩道があれば歩道を歩く事、赤信号をわたらない事、道路に飛び出さない事、車が来てないか左右をよく確にんする事などに気をつけています。

自転車では、2人乗りをしない事、手放し運転をしない事、友達とならんで走らない事、スピードを出さない事などを気をつけています。

気をつける事は、まだたくさんあると思います。ぼくの兄と姉は、車の運転めんきょを取ってから、まだ年数が経っていません。事故をしないように気をつけてほしいです。

家族が運転する車に乗っていて、あぶないと思う事がよくあります。スピードを出している人、信号を無視する人、ケイ

イを使っている人。きけんがいっぱいです。

ぼくが小さい頃、母が運転する車の後ろの席にぼくと兄が乗っていて事故にあったと聞きました。母は、じゅうたいで止まっていた、後ろから大きな車がいきおいよくぶつかってきたそうです。そのしょうげきで母の車は、前の車にぶつかって、こわかったと言っていました。母の車は、はい車になったぐらだからしょうげきが強かったんだと思います。ぶつけた人は、スピードを出して前をよく見ていなかったそうです。ぼく達家族3人は、救急車で運ばれて、母は、ムチウチと打ぼく、兄は、ムチウチとわれたガラスで耳に切りきずを負ったそうです。ぼくだけ無きずだったけど、ぼくは、まだどこがいたいと言えりような年れいじゃなかったから、心配したそうです。家族みんながたいした事なく無事で良かったと思いました。この話を聞いて、交通事故は、いつ起こるかわからないし命にも関係するのでこわいなあと思いました。

大人も子供もマナーやルールを守り、安全に気を付けて交通事故をなくしていくべきです。

私の交通安全に関する考え

中ノ郷中学校 1年 村田舞帆

「赤信号みんなで渡れば恐くない」こんな変なキャッチコピーが、私の両親が子供の頃にあったそうです。実際似たような事が先日私の目の前で起こりました。それは交差点で1台の車が黄色信号で横断し、その後を走っていた車が続けて横断しました。しかしその時はすでに赤信号に変わっていて反対車線は青信号になっていたようで車が出かかっていました。その後にはいた私の家の車は当然止まりましたが、母と2人であきれてしまい、私はとても危険な行為だと思い、事故を起こしたらどうするつもりなんだろうと思いました。そしてその時母から

「交差点で自分が渡ろうとしている信号が青になっても、反対車線の車が確実に止まったのを確認してから横断しなさい。さっきみたいに赤信号でもスピードを出してくる車が多いから注意してね。」

と言われ、私は交通安全にさらに心がけようと思いました。

このように最近交通ルールを守らない車、歩行者が多いような気がします。信号無視、ウィンカーの指示器を出さない、横断歩道のない道で道路を横断する高齢者、無理な車の割り込み、すべて私が危ないと感じた危険行為です。

その中で一番危ないと思った危険行為はスマホを車の運転中、歩きながら使っている行為です。実際、車でスマホをナビゲーション代わりに使っている車も多いと聞きました。そして実際に前方不注意で事故が最近起きていました。私は前を見ていなければ事故が起こるのは当たり前だよとあきれました。そして同時に運転に集中できないのだろう、ちょっとだけと思っていることが大きな事故につながる事が分からない

のかと不思議です。歩行者もそうです。「歩きスマホ」という言葉も最近よく聞きます。スマホの画面ばかり見ていて、前をほとんど見ていないようです。8月に「ポケモンGO」が国内に配信され、大人も子供も夢中になっていますが、歩きスマホの行為が増えとても危険になっています。私はスマホが無いので歩きスマホの行為を試す事が出来ないの、本を代わりに読みながら家の中を歩いてみました。前が見えていないので壁にぶつかりそうになったり、落ちている物に気付かず足でけってしまったり座卓の角に足をぶつけ、痛い思いをしました。家の中でもこの有り様ですから、外では人にもぶつかりそうになったり、車に気付かなかつたりして大変危険な事だと思います。だから車や歩きながらのスマホの使用はやめてほしいと私は思います。交通安全のマナーを知っていれば、常識のある人だったらこのような危険行為は絶対しないと思います。

交通安全のマナー、ルールの事で私が感動した事を書きます。この間、母と車に乗っていた時に、信号機の無い横断歩道がありました。そこに小学校1年生くらいの男の子が横断したように立っていました。交通ルールではそのような場合は車を止めて歩行者を横断させないといけません。だから母は車を止めました。男の子は一礼して手を挙げて渡り、こちらを向いてきちんと礼をしました。私はその姿を見てとてもうれしく思いその男の子がとてもかわいく見えました。

交通ルール、マナーを守るこんな当たり前の事が出来ない世の中です。相手に対する思いやりを持ち自己中心的な考えを改めれば、先ほどのようにお互い気持ちよく出来ると思います。そして交通事故の無い世の中が出来たらいいと思います。

各地区交通安全協会 活動報告

鳥取



ピエロの願いは、事故無し・笑顔・元気です。

郡家



郡家地区管内を走る若桜鉄道の駅「集」にちなんでオートバイの「集」ライダーが集結。交通安全を呼びかけるパレードをしました。

智頭



高齢者宅訪問で、反射材を貼付しました。

浜村



高齢者交通安全講習会を行いました。

倉吉



冬用タイヤの装着点検を行いました。

八橋



第23回安全運転鉄人コンテスト八橋表彰式を行いました。

米子



反射材の実証実験を行いました。

境港



さかいみなと市民のセーフティドライブコンテスト表彰式を行いました。

日野川



親子で交通安全を呼びかけました。

鳥取県支え愛交通安全条例が制定されました！

自転車にTSマークを貼付しましょう！

賠償責任・傷害保険付(1年間有効)
自転車安全整備士番号

点検 年 月 日

TSマーク(赤色マーク)

自転車安全整備店
マーク

TSマークとは、「自転車安全運転整備店」で自転車安全整備士が点検・整備を行い、道路交通法に基づく安全を確認済みの自転車に貼付されるものです。TSマークには、賠償責任保険と傷害保険の2つがセットになった付帯保険がついています。保険の有効期間は、自転車安全整備士による点検日(TSマークに記載されている)から1年です。

赤色TSマーク付帯保険の補償内容

傷害補償	入院15日以上	一律 10万円
	死亡・重度後遺障害(1～4級)	一律100万円
賠償責任補償	死亡・重度後遺障害(1～7級)	限度額 5,000万円
	被害者見舞金	
	入院15日以上	一律 10万円

交通安全協会へのご加入をお願いします。



お支払いいただいた会費は、お住まいの地域の交通安全活動に役立てます。

入会方法

免許更新(取得)時に3年免許の方は、次回更新までの3年分をまとめて1,500円、5年免許の方は次回更新までの5年分をまとめて2,500円の会費のお支払いをお願いします。お近くの警察署内の交通安全協会でも随時受け付けています。

このような活動に活かされています

- 各期の交通安全運動、飲酒運転根絶運動の推進等交通安全活動
- 交通安全教室・講習会の開催等交通安全教育活動
- 新入学児童に交通安全グッズを贈呈、反射材の配布や実践指導等子どもとお年寄りの保護活動

会員さまへの特典

- 県内約170の交通安全協賛店での各種特典、割引
- 交通安全協会ご加入時に免許証ケース等グッズの贈呈
- チャイルドシートの短期無料貸出(お住まいの地域の交通安全協会でご貸出しています)
- 交通安全ビデオ等無料貸出
- 運転経歴証明書の交付申請手数料全額補助



ご協力よろしくお願いします